



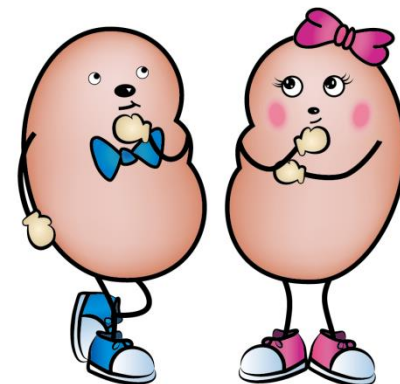
公益財団法人

いばらき腎臓財団

Ibaraki kidney foundation

# 令和4年度臓器提供者家族支援研修会

臓器提供者家族支援事業とは



令和4年度（第9回） 臓器提供者家族支援研修会

主催：公益財団法人いばらき腎臓財団

共催：茨城県公認心理師協会

筑波大学附属病院

日時：令和5年2月19日（日） 9：15～12：30

場所：筑波大学附属病院 桐の葉モール2F 講堂2

使用するアプリケーション：Zoom

講義時間	テーマ	講師
9：15～9：25	開会：事務連絡	平井 理心
9：25～9：40	いばらき腎臓財団の活動について	山縣 邦弘 公益財団法人いばらき腎臓財団 理事長 筑波大学 医学医療系 腎臓内科学 教授
1 9：45～10：45	臓器提供者家族の声	ドナー母親
2 10：50～11：35	献腎移植を受けた方々は どのような日常を過ごしているのか	臼井 丈一 筑波大学 医学医療系 腎臓内科学 准教授
3 11：35～11：50	茨城県の臓器提供事例	小笹 雄司 茨城県臓器移植コーディネーター
4 11：55～12：25	意見交換とまとめ	金丸 隆太 茨城大学人文社会科学部 人間文化学科 准教授
12：25～12：30	閉会：事務連絡	平井 理心

当日連絡先

いばらき腎臓財団 入江 江美子

メール：irie3@iba-jinzou.com

電話：029-858-3775

# 事業概要



※臨床心理士、公認心理師

◆支援期間: 臓器提供後から5年間

事業案内

利用希望

業務委託契約

報酬 60分/回/6,000円



茨城県臓器移植コーディネーター

## ドナーご家族へのご案内

ご家族のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。大切な人との死別はつらく悲しい体験で、その苦悩ははかり知れません。臓器提供の意思表示をされたからの慌ただしかった時間も過ぎ、平常の生活を営む頃かと拝察申し上げます。

私たち、いばらき腎臓財団は、勇気あるご決断をされたご家族が、深い悲しみを乗り越え心身ともに元気で過ごしていただけることを心から願っております。そこで、ご家族の心をケアし、サポートする臓器提供者家族支援事業がございますので、ぜひ、ご活用いただきたく、ご案内させていただきます。

- ・気分がすくれない。
- ・なんとなく不調が続く、なんかスツキリしない・・・。
- ・臓器提供を承諾して本当によかったのかと日々悩んだり、考え込んだりしてしまう・・・。
- ・睡眠時間が充分にとることができない・・・。



など、心の不調かな?と少しでも感じるところがあれば、お問合せください。専門の支援員がご相談を承ります。また、本事業に関するご質問がございましたら、お気軽に事務局までお問合せください。

### 事業概要



ドナーご家族



臓器提供者家族支援員

※臨床心理士、公認心理師

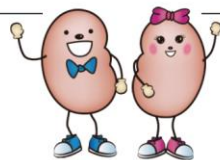
### お問合せ先

(公財) いばらき腎臓財団 事務局

茨城県つくば市天久保2-1-1 筑波大学附属病院内

TEL : 029-858-3775 E-mail : infoiba@iba-jinzou.com

URL : <http://www.iba-jinzou.com/>



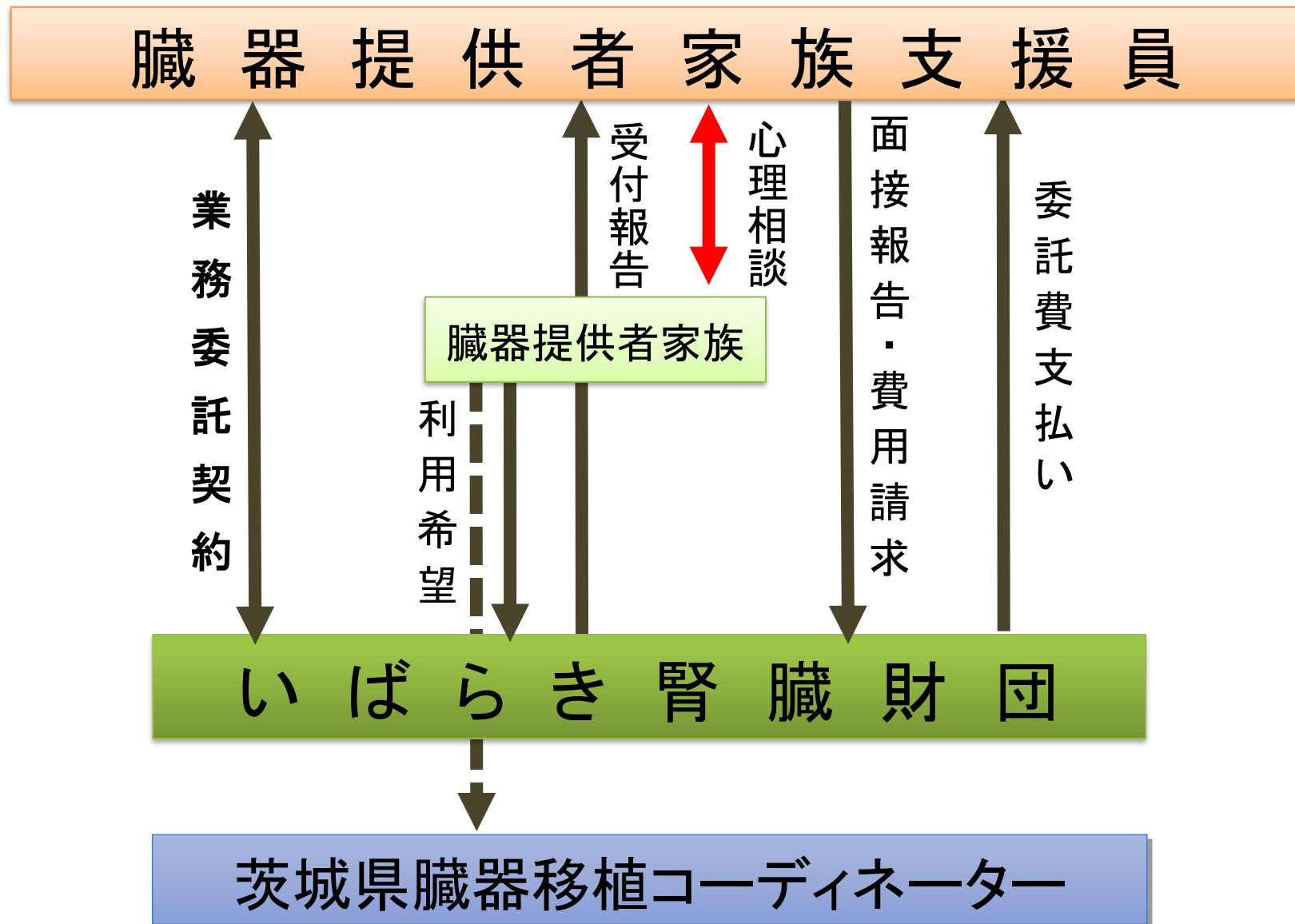
## ドナー家族の心をケアする 事業のご案内

こころの専門家を紹介します



公益財団法人  
いばらき腎臓財団

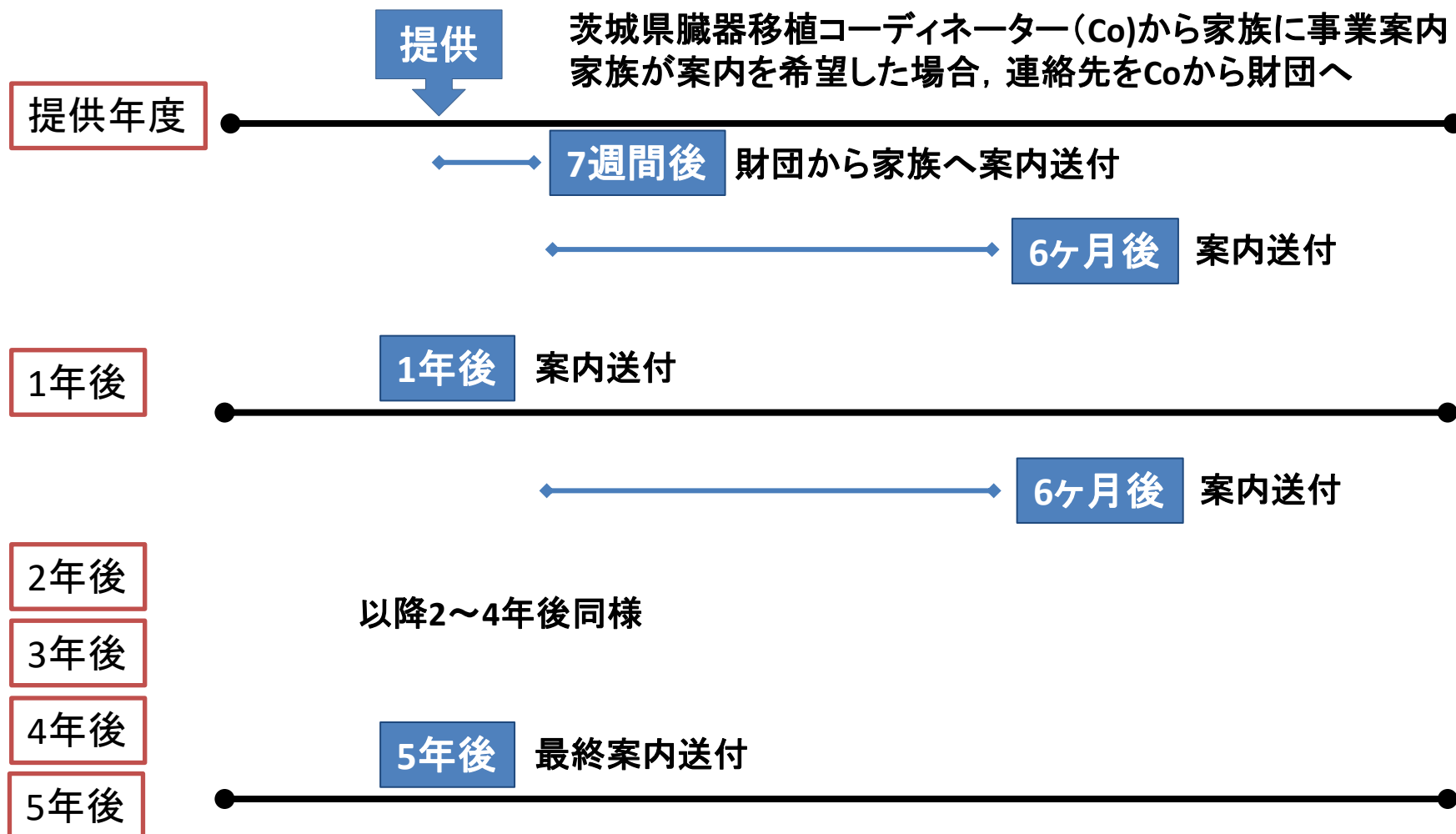
# 支援の流れ



# 臓器提供家族への事業案内の流れ



## ■半年毎に案内を送付，返信用ハガキを同封する





# 研修会参加の皆様 支援員登録・継続 よろしくお願いします！

登録希望の方は、参加後アンケートにその旨ご記入ください。  
後日、詳細資料を送付いたします。

